

平成29年度

# 事業計画書

平成29年4月 1日から

平成30年3月31日まで

公益財団法人 **たんしん地域振興基金**

## I. コミュニティ活動及び産業活性化の活動に対する助成事業（公益目的事業1）

### 〔事業の目的〕

営利を目的としないコミュニティ活動及び産業活性化の活動を行う団体等の事業活動に対する支援を通じて、豊かな住み良い地域社会の創造に寄与する。

#### 1. コミュニティ活動に関する助成事業

##### （1）平成30年度助成事業の募集

例年通り平成30年度の助成事業を一般公募します。

##### （2）平成29年度助成事業への助成金交付

平成29年度の助成事業に対して、事業内容を精査しながら決定した助成金を交付します。

#### 2. 産業活性化の活動に関する助成事業

##### （1）平成30年度助成事業の募集

平成30年度の助成事業を一般公募します。

##### （2）平成29年度助成事業への助成金交付

平成29年度の助成事業に対して、事業内容を精査しながら決定した助成金を交付します。

#### 3. 中小企業大学校の講座受講に関する助成事業

産業活性化の活動の一つですが、特に、企業の人材育成に関する事業への支援としまして、中小企業大学校関西校の各研修コースを受講する場合に助成金を交付する事業を行います。  
（1件3万円以内、1事業所年間合計助成額6万円以内）

## Ⅱ. コミュニティ活動及び産業活性化の活動に対する自主事業（公益目的事業2）

### 〔事業の目的〕

当法人が自ら自主事業を行うことで、但馬地区におけるコミュニティ活動及び産業活性化の活動を支援し、豊かな住み良い地域社会の創造に寄与する。

#### 1. 経営塾の運営事業

但馬地域の産業活性化を担う人材を育成するため、満50歳未満の但馬地域の若手経営者、後継者、幹部等を対象に、例年通り、株式会社エム・イー・エルの佐藤先生を招聘して、経営理論に裏付けられた実践的な経営講座を2年間開講します。なお、塾生間の交流に伴う異業種交流組織としての運営も本経営塾の活動目的の一つとしています。

開催頻度は2か月に1回で、2年間（9月から2年後の7月まで）で12回の講座を開講します。

#### 2. 経営者セミナー事業

年1回、中小企業経営者を対象に、経営者としての資質を向上させるため、産業活性化やコミュニティに関するセミナー事業を但馬信用金庫と協賛して行います。（経営者に限らず一般からも参加を募ります。）

##### 第24回経営者セミナー

日 時	平成29年7月
会 場	ジュピターホール
テーマ	未定
人 員	800人程度
講 師	ジャパネットタカタ 前社長 高田 明 氏

### Ⅲ. 但馬地域の情報発信 並びに 特定団体等への活動支援事業

(その他の事業[相互扶助等事業]1)

#### [事業の目的]

当法人が、次に掲げる事業を行うことにより、但馬地域において、コミュニティ活動や産業活性化の活動を支援し、豊かな住み良い地域社会の創造に寄与する。

#### 1. ホームページ「但馬の百科事典」運営事業

「但馬の空撮映像ライブラリー」～コウノトリが届ける但馬の美景～の新規撮影項目の5ヶ所を追加し配信します。(城崎温泉・うへ山の棚田・上山高原のススキ・樽見の大桜・白井大町藤公園)

#### 2. 地場産業のイベントに対する助成事業

平成29年9月頃に予定されている、但馬県民局主催の産業イベント(夢但馬産業フェア2017)に対する表彰等への助成を行います。

#### 3. たんしん経営塾OB会に対する助成事業

経営塾の卒業生が集う「たんしん経営塾OB会」に助成します。

## IV. 管理部門（法人会計）

### 〔事業の方針〕

当法人は公益財団法人として認定された、当地域における民間の数少ない公益の助成機関として、コミュニティ活動や産業活性化の活動を支援し、豊かな住み良い地域社会の創造に寄与する。

#### 1. 業務執行態勢の整備と強化

必要に応じて内部規程の見直しやそれらに則った適切な法人運営を行います。

#### 2. 情報公開

例年通り、ホームページを中心に情報開示を行います。

#### 3. 事務局職員の教育

事務局職員の決算事務に関するレベルアップや制度改革に関する法令等の知識に関するレベルアップを図るため、積極的に外部研修等に参加させ、今後の制度改革や法令の制定・改定等に則った態勢整備に努めます。